

第76回社会を明るくする運動 伝達式が行われました



社会を明るくする運動は、すべての国民の皆様が、犯罪や非行の防止と立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、新たな被害者も加害者も生まない明るい地域社会を築くための全国的な運動です。本伝達式では、高市早苗内閣総理大臣からのメッセージを、小川地区保護司会ときがわ支部長の水谷幸太郎さんが前田町長へ伝達されました。

伝達式に参加した保護司、更生保護女性会の皆さん。

写真説明

第77回毎日書道展において 小川呑海さんが会員賞受賞！！

第77回毎日書道展（毎日新聞社、毎日書道会主催）のグランプリにあたる会員賞の受賞者が決まり、ときがわ町からは大字書部門でときがわ町の小川呑海（おがわどんかい）＝本名・崇（たかし）さんが選ばれました。作品『蓋』（甲骨文字）は、昨年7月に亡くなった妻、公登美さんへの惜別の思いを込めた作品です。「26年間人生を共にしてきた妻への気持ちに蓋をして、前を向く決意を現した。今後も自分らしい作品作りを追求していきたい」と話していました。



小川さんと特別な思いが込められた作品『蓋』。

写真説明

グラフときがわ

写真でときがわの「今」をお伝えする“グラフときがわ”。珍しい情報や写真は☎65-0401 広報担当までお寄せください。

比企郡市歯科医師会主催 「第27回歯の健康祭りコンクール」が開催されました！

「8020運動」とは「80歳になっても自分の歯を20本以上保ちましょう」という運動です。20本の歯があれば、ほとんどの食べ物をかみ砕くことができ、おいしくなんでも食べることができます。6月14日(日)東松山市保健センターで、「第27回歯の健康祭りコンクール」が開催され、「8020よい歯のコンクール」と「むし歯予防ポスターコンクール」の表彰が行われました。「8020よい歯のコンクール」では、比企地域の80歳以上で自分の歯を20本以上お持ちの方23名が参加され、ときがわ町からは鈴木信男さんが表彰されました。おめでとうございます。



歯と口の健康を保つ秘訣について鈴木さんに聞きました

- ・食後の歯磨きは欠かさず丁寧に時間をかけてやっています。
- ・歯間ブラシを使用して隙間の汚れもしっかり落としています。
- ・硬い物でもよく噛んで食べてます。左右の歯を使うように意識しています！



歯や口には、噛む、飲み込む、味わう、話すなどの重要な役割があり、豊かに生きるために欠かせないものです。人生100年時代を迎え、誰もがいくつになっても生き生きと輝けるよう、歯と口の健康づくりに努めていきましょう。

写真左から、鈴木信男さん、衆議院議員 山口晋氏、前東松山市長 森田光一氏
比企郡市歯科医師会会長 杉澤満氏、東松山保健所長 荒井和子氏

写真説明